

環境教育掲示用教材 指導資料

環境教育掲示用教材は、児童・生徒に地球環境保全に関する必要な知識を与え、3 Rをはじめとする地球環境に配慮した行動の大切さを理解させ、その実践を促すことを目的として作成した教材です。
本指導資料では、学校の授業等で活用できるよう、環境教育掲示用教材を活用した活用例等を紹介します。

環境教育掲示用教材の活用例

環境問題について考えて、自分にできることをやってみよう。
川や海をよごさないためにできることを考えよう



環境学習の視点

自分たちの日々の生活や行動が地球環境保全につながることに理解し、環境に配慮した生活を心掛けていこうとする態度を育てる。

ねらい

川や海が、生活の中から出されるごみによって汚されていることを知るとともに、川や海を汚さないために、自分にできる取組を考え、実践する。

活動内容（○主な活動）	教師の支援（◇留意点）	◆掲示用教材等との関連
○掲示用教材①を見て、川や海にたくさんのごみがある理由について話し合う。 川や海をよごさないために、自分にできることを考えよう。	◇町に不用意に捨てられるごみが多いことに気付かせる。 ◇川や海にも、たくさんのごみで汚されている場所があることに気付かせる。	◆掲示用教材①
○掲示用教材②を基に、川や海に捨てられているごみの種類について、個人やグループで調べるとともに、学級全体で話し合う。	◇イラストを参考に、川や海にあるごみの種類を調べ、どうして川や海にあるのかを考えさせる。	◆掲示用教材② ワークシート①
○掲示用教材③を参考に、川や海に捨てられているごみによって、環境や暮らしにどのような問題が起きているかについて考える。	◇川や海にあるごみが、自然の景観、暮らしの安全、生き物などにどのような影響を及ぼすかについて、考えさせる。	◆掲示用教材③ ◆ワークシート②
○掲示用教材④を参考に、川や海を汚さないために、自分にできることを考える。	◇イラストを参考に、自分にできる取組について考えさせる。	◆掲示用教材④ ◆ワークシート③
○気付いたことや感想を発表する。	◇児童一人一人が地球環境保全につながる生活を心掛ける必要性に気付くよう、活動を振り返らせる。	

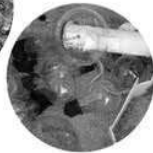
かんきょうもんだい 環境問題について考えて、かんが じぶん 自分にできることをやってみよう。
かわ うみ 川や海をよごさないためにかんが できることを考えよう

ねん 年 くみ 組 なまえ 名前

1 かわ うみ 川や海でひろったごみ…どんなものがあるかな？



2 かわ うみ 川や海のごみでどんなこまったことがおこるかな？



3 じぶん 自分にできることをやってみよう。

